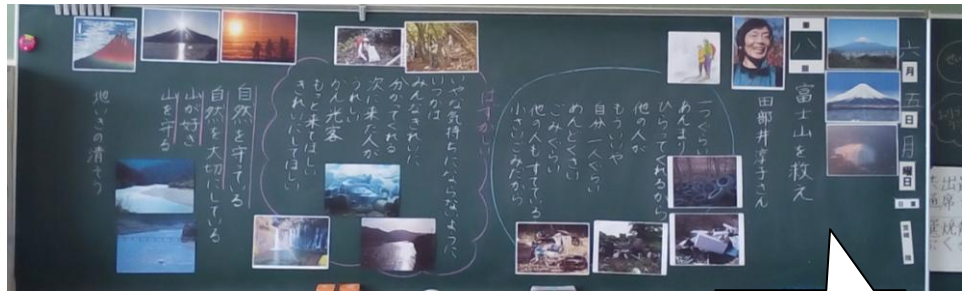


道徳「富士山を救え」の学習より（ファイト：4年1組学級通信 No.6より）

自然の大切さをみんなで考えました。自分には何ができるか、見近な自然を守るためにどうしたら良いかなど、しっかり自分のこととして考えることができました。



板書より

学習後の道徳ノートから

★私は、四万十市にある自然を守りたいなと思いました。例えば、私が守りたいのは四万十川と香山寺です。私は一度だけごみを捨ててしまったことがあります。その時は少しだからと思ったけど、帰っている時に「やっぱりごみ捨てなかったらよかったな」と思いました。今度からはこんなことがないようにしたいです。田部井さんのように他の人が捨てたごみでも拾ったり、清そう活動をしたりして、少しでも四万十市の自然のごみをなくしていけたらいいなと、今日の授業で思いました。（はるひ）

★私は、今日の道徳で自然のためにがんばってくれている人がいることがわかりました。田部井さんが自然を守っている行動を行っているの、私もやりたいと思いました。田部井さんのような人がいてくれるおかげで、私達はきれいな空気がすえたり、美しい川が見られたりするので、とてもありがたいと思いました。私も、自然のためにできる仕事や、みんなで自然を守っていくような仕事をしたいです。（まひろ）

★私は、四万十川を守っていききたいです。わけは、外国の人達からとってもきれいな川だと言われているから守っていききたいです。四万十川は最後の清流と言われている、とても私達はほこらしいから守っていききたいと思います。私もこれから、ゴミを落とさないように心がけたいなと思っています。（あやせ）

★今日の授業で自然を守ったり大切にしたりしていたのでいいなと思いました。だから私も道を歩いている時とかにゴミが落ちていたらすぐに拾って、そこをきれいにしたいです。今までは、そのまま通りすぎて全然気にしてなかったから、明日からは気をつけたいなと思いました。みんなが、一つぐらいだったらいいだろうとか、そんなことを考えたら道がどんどんゴミだらけになるから、しらんぷりしないで気をつけていききたいと思います。私にできることはたくさんあると思います。（ゆり）

★富士山がごみだらけになったらいけないから、富士山を大事にしていきたいと思いました。そこに、ごみが落ちていたら拾ってすてます。田部井さんみたいに自然を守っていききたいです。ごみを拾ったら、そこがきれいになってみんなが気持ちよくなると思います。みんなが気持ちよくなると思うから、ぼくはごみをちゃんとすてるし、ごみが落ちていたら拾いたいです。これから自然を守っていききたいです。（しおん）

◆校長：『富士山を救え』の学習の道徳内容の視点は「D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」です。4年生のD「自然愛護」の学習では、自然の素晴らしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすることを目標にしています。子ども達は『富士山を救え』の学習で自己を振り返って書けています。（上記5名以外にも自己を振り返り、自分なりの思考で書けていました。家庭でも時々、道徳ノートを見てあげてください。）